



2026年5月14日

各位

会社名 ミアヘルサホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 青木 文恵  
(コード番号：7129 東証スタンダード市場・名証メイン市場)  
問合せ先 財務担当取締役 高橋 雅彦  
(TEL 03-3341-7205)

## 2026年3月期連結業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2026年2月10日付「特別損失（減損損失）の計上及び2026年3月期通期連結業績予想の修正（上方修正）に関するお知らせ」において公表いたしました2026年3月期（2025年4月1日～2026年3月31日）の連結業績予想につきまして、本日発表の実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 連結業績予想値と決算値との差異について

2026年3月期通期連結業績予想値と実績値との差異（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株あたり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 24,600	百万円 640	百万円 630	百万円 250	百万円 89.42
実績(B)	24,850	824	827	200	71.83
増減額(B-A)	250	184	197	△50	
増減率(%)	1.0	28.8	31.3	△20.0	
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	23,825	641	644	299	113.95

#### 2. 差異の理由

2026年3月期累計期間の売上高、営業利益、経常利益につきましては、子育て支援事業において、令和7年度人事院勧告に伴う国家公務員給与改定を踏まえた令和7年度補正予算における公定価格の増額改定の実施が行われたことに加え、介護事業において2023年8月に開設した「ホスピス対応型ホーム（定員61名）」の入居者が安定的に推移したことで採算性が向上したことにより、前回発表数値を上回る見通しとなりました。

なお、親会社株主に帰属する当期純利益に関しては、当社連結子会社であるミアヘルサ株式会社の医薬事業、介護事業及び、子育て支援事業の一部事業所における収益性の低下に伴い、「固定資産の減損に関する基準」に基づき、当該事業所の固定資産の将来の回収可能性を検討した結果、2026年3月期第4四半期連結会計期間に減損損失83百万円を計上したことにより、前回発表数値を下回る見通しとなりました。

以上